

保護者様からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 03年 02月 25日

事業所名 放課後等デイサービス きらり高木瀬

保護者等数（児童数） 22名 回収数 13名 割合 52%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない		いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10		3		部屋の広さに対して人数が多いような気がします	コロナウイルス感染予防の為、換気を行いながら密にならないよう室内を広く使いながら過ごしています
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	13					引き続きチームプレーで成長のお手伝いをさせていただきます
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12		1		家庭内にも段差はあるので…	バリアフリー化はなされていないが、生活上での危険予測の練習や勉強につながるよう支援を行うことをご契約いただいている保護者の皆様には説明を行いご理解を頂いていますが引き続き説明を行っていきます
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	12		1		半年毎にモニタリングをして頂いてありがとうございます。困っていることなどもよく聞いて反映して頂いていると思います。	支援を行うなかで、モニタリングや日頃より保護者様とコミュニケーションを取りながら困り感や何を必要とされているのか、どのように成長してほしいのか考慮しながら計画書を作成し、支援を行っています。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	11		2			日頃「活動プログラム」という言葉を使用していない為、日々の活動＝活動プログラムに繋がりにくいと思いますので、引き続き言葉を使いながら理解を深めていけたらと思います。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10		1	1		前回同様、課外活動で公園などの公共施設を利用した際に同じ空間や遊具を共有し共に過ごすことはできます。交流は、楽しい行事ができればと思います
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11		2			日頃、連絡帳やお知らせプリント、また送迎の際にその日の報告を行っていますが、引き続きご家族の方へ細やかな報告説明を行っていきます
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13				スタッフの先生、みな優しいです いつもよく話してもらい 融通も聞いてもらっています	モニタリングや送迎の際に情報共有を行っていきます。また必要時は直接お電話をさせていただきますから適切な支援が提供できるようにしています
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13					コロナウイルス感染予防の為、面談が書面での実施となり以前と比べやりにくさを感じています。送迎の際に話ができるように努めています

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	3	1	保護者会の開催について、コロナウイルス感染予防の為、本年度も開催することが出来ませんでした。今後は何かしらの形でコミュニティが図ることが出来ないか、検討していきます
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	3		ご意見をいただいた際は、改善に努め対応を致します
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13			今後もお子様、保護者様とコミュニケーションを図りながら適切な支援が提供できるようにしていきます
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13			ホームページのブログの更新を小まめに行いながら活動内容の報告、また評価の公表などもホームページにて行っています
	14	個人情報に十分注意しているか	13			引き続き個人情報取り扱いについて、十分に考慮しながら行っています
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	4	1 無回答	きらり通信やホームページを活用し、さらに周知に繋げていきます
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	4	分からないのでどちらともいえないにしました	きらり通信やホームページを活用し、さらに周知に繋げていきます
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	12	1		どうしても支援にてお子様には頑張ってもらうこともあり、きつい気持ちになられたのではないかと思います。きついだけではなく、きついけど楽しい場所として感じてもらえるように今後も努めていきます
	18	事業所の支援に満足しているか	10	3		取り組んでほしい活動などの要望のお声も聞いて満足に繋げられるようにしていきます。また、保護者様へリクエストアンケートを配布し、お声を聞く機会を設け支援の充実に繋げていきます

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。